

# 2020年度 建設マネジメント委員会 研究成果発表会・表彰式

## 報告書

運営小委員会

### 1. 目的

土木学会 建設マネジメント委員会（委員長：堀田 昌英）の研究成果の普及に資することを目的とし、2020年度の特別小委員会及び研究小委員会の活動から、次表に示すテーマに関して発表会をオンラインで開催した。

### 2. 概要

研究成果発表会の開催日時と発表プログラムは表1のとおりである。

表1 建設マネジメント委員会 研究成果発表会（2020年度）発表プログラム

時間	発表テーマ	発表担当研究小委員会
13:00～13:05	開会の挨拶	建設マネジメント委員会:堀田 昌英 委員長
■表彰式		
13:05～13:50	表彰式	
13:50～14:00	休憩	
■研究小委員会の部		
14:00～14:35	インフラ事業におけるVFMIによるマネジメント	インフラ事業におけるPFI/PPP推進研究小委員会（第1種） 北詰 恵一（関西大学）
14:35～15:10	公共工事の価格決定構造の転換にむけた取組について	公共工事の価格決定構造の転換に関する研究小委員会（第1種） 木下 誠也（日本大学） 関 健太郎（国土交通省 国土技術政策総合研究所）
15:10～15:20	休憩	
15:20～15:45	建設マネジメント力の発現事例の体系化	建設マネジメント力研究小委員会（第3種） 木下 賢司（(株)熊谷組土木事業本部 常任顧問）
15:45～16:10	公共事業のイノベーション促進要因のプレ調査に関する報告	建設産業の生産性とイノベーション調査研究小委員会（第3種） 森本 恵美（国土交通省 国土技術政策総合研究所）
16:20～16:30	閉会の挨拶	運営小委員会:池田 裕二 小委員長

### 3. 表彰受賞者一覧

#### (1) 論文賞・論文奨励賞

##### 【論文賞】

論文名	執筆者	掲載論文集
外乱作用下における河川橋脚の 常時モニタリング	樺 健典 [鉄道総合技術研究所] (現 東日本旅客鉄道) 内藤 直人 [鉄道総合技術研究所] 渡邊 諭 [鉄道総合技術研究所]	2019年通常号 F4 Vol. 75 (2019) No. 1

##### 【論文奨励賞】

論文名	執筆者	掲載論文集
水道事業のコンセッション契約に おけるインセンティブ付与方法の モデル分析	野地 大樹 [東京大学]	2019年通常号 F4 Vol. 75 (2019) No. 1

#### (2) グッド・プラクティス賞

取り組みの名称	取り組み実施者	発表行事
早期復旧に向けた二重峠トンネルに おけるECI方式の活用	[国土交通省九州地方整備局熊本河 川国道事務所] [安藤ハザマ・丸昭地域維持型建設 共同企業体] [清水・福田・松下地域維持型建設 共同企業体]	2019年6月 公共調達シンポジウム
住民主導型橋梁セルフメンテナンス モデルの構築と実装	日本大学工学部土木工学科コンク リート研究室	2019年12月 研究発表・討論会

#### (3) 優秀講演賞

発表名	発表者	発表行事
ECI方式を活用した二重峠トンネル 工事(阿蘇工区)	米田 新 [安藤ハザマ・丸昭JV]	2019年6月 公共調達シンポジウム
筑後川橋(仮称) CIMによる建設プロセ ス改善検討	赤星 綾香 [国土交通省]	2019年7月 i-Constructionの推進に 関するシンポジウム
My City Report for Road Managers : 道路管理者向け道路損傷検出スマート フォンアプリ	前田 紘弥 [東京大学]	2019年7月 i-Constructionの推進に 関するシンポジウム
首都圏氾濫区域堤防強化対策工事にお ける i-Construction の実施状況	石井 克英 [河本工業]	2019年7月 i-Constructionの推進に 関するシンポジウム
映像認識AIとデジタルツインを用い た施工改善支援システムの開発および 現場適用	深見 誠 [奥村組]	2019年12月 研究発表・討論会
地方建設業の会社運営および維持につ いて	高瀬 浩紀 [渡辺建設]	2019年12月 研究発表・討論会

※) 受賞者の所属は、発表時の所属

#### 4. 参加状況

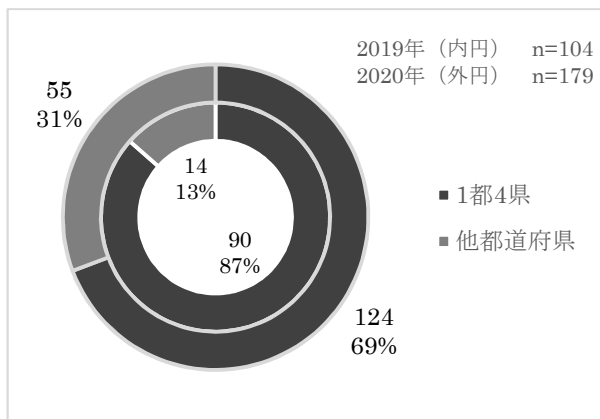
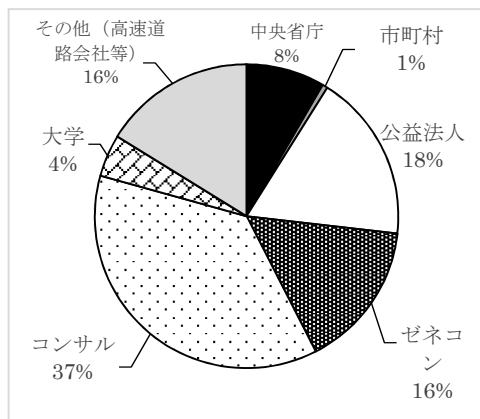
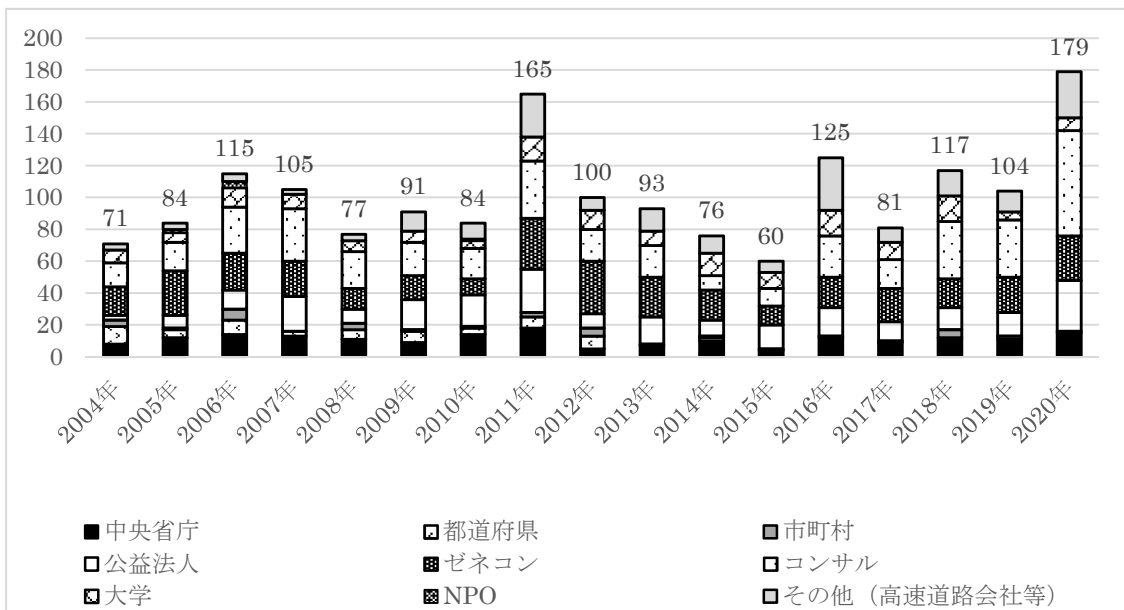
成果発表会には、179名の参加(申込)があった。参加者の内訳としては、コンサルタントが66名、ゼネコンが28名、大学が8名、公益法人が32名、中央省庁が15名、市町村が1名、その他29名であった。

1都4県(茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)を除いた他都道府県の参加者は、昨年14名(13%)から55名(31%)に増加した。

<参加状況>

区分	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
中央省庁	8	12	14	13	11	9	14	18	5	7	10	4	12	9	12	11	15
都道府県	11	5	9	3	6	7	4	7	8	0	2	0	1	0	0	0	0
市町村	4	1	7	0	4	1	1	3	5	1	1	1	0	1	5	2	1
公益法人	3	8	12	22	9	19	20	27	9	17	10	15	18	12	14	15	32
ゼネコン	18	28	23	22	13	15	10	32	33	25	19	12	19	21	18	22	28
コンサル	15	18	29	33	23	21	19	36	20	20	9	11	26	18	36	36	66
大学	8	6	12	9	7	7	5	15	12	9	14	10	16	11	16	5	8
NPO	0	2	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(高速道路会社等)	4	4	5	3	4	12	10	27	8	14	11	7	33	9	16	13	29
合計	71	84	115	105	77	91	84	165	100	93	76	60	125	81	117	104	179

2020年参加者属性 (N = 179) ※参加申込名簿より作成



※1都4県=茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県